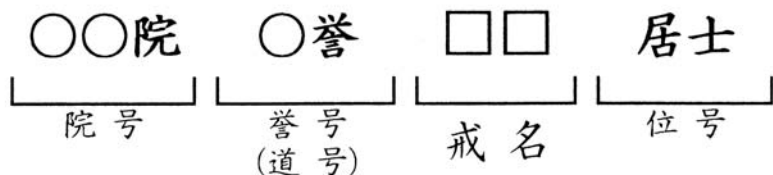


仏教では『^{カイミョウ}戒名』と云い、キリスト教では『洗礼名(クリスチャンネーム)』と云います。『^{カクメイ}改名』ではありません。

『^{戒名}』とは、「^{サンキカイ}三帰戒(仏・法・僧に信心の誠^{チカ}を捧^{ササ}げることを誓^{チカ}う)」を受けて、信者となった人に授けられる名前です。『^{戒名}』は本来生きてい^{イタダ}内に頂^{イタダ}いておくもので、死後では形式的なものになります。



(浄土宗では「五重相伝」を受けた方に^{ツタ}誉号が授けられます)

戒名は上の二文字で、そこへ様々な^{ツタ}讚える文字が付いていきますが、一般的には全体を『^{戒名}』と呼んでおります。『^{戒名}』の文字数や位の高い低いは大事なことはありません。大切なのはその人に^{フサワ}相応しい文字が入っているか、なのです。